

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	今回予定の設置場所は豊島北地区で地域コミュニティの行事、事業等は地区福祉の看板を借用していたが小型で掲示に困難、不便を強いられていた。
事業実施後の状況	地域の行事、コミュニティの行事等を地域住民に告知することが出来るようになり、コミュニティの事業等に関心を持つ人が増してきた。
事業の効果	掲示板を見て行事に参加したという地域住民が増加した。
今後の課題等	校区の中々でも少し離れた場所に住む人々に行事等を知っていただく為、離れた場所こそ必要を感じるが設置場所、管理の問題が残る。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会  
代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の拠点、又、各種文化教室開催場所として十分に活用されています。 又、個別空調方式に変更したのでセントラル空調室が無用となりましたが壁面にアスベスト、大型空調機が設置された状態で入室禁止状態であった。 (利用者及び参加者 1,387回 16,554人 教室 268回 5,394人)
事業実施後の状況	今後も積極的に利用していただき効率的な活用に努めます。 市の予算でアスベスト除去、大型空調機の搬出、廃却完了
事業の効果	他の協議会からも注目され、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。 元空調室に出入りが可能となり、地域で利用される部屋としていきたい。
今後の課題等	今後も多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 改装費の関係で数年かかるが近い時期に高齢者、地域の方々が気軽に利用できる喫茶室等？を設置したい。

1. 平成27年度 きたてしま°サ°各室利用回数 & 利用人数



	きたてしま 文庫		クッキングルーム		小会議室		和室		大会議室		中会議室		ふれあいルーム		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	25	292	2	17	26	114	6	42	17	390	18	201	24	325	118	1,381
5月	24	204	5	45	27	76	9	36	19	386	21	198	19	310	124	1,255
6月	24	165	3	25	30	87	6	35	16	312	23	247	21	432	123	1,303
7月	27	348	4	72	34	160	4	31	12	154	23	171	20	361	124	1,297
8月	22	98	6	73	33	107	3	16	16	293	21	214	18	301	119	1,102
9月	24	225	0	0	24	94	2	7	8	208	18	133	17	242	93	909
10月	27	206	7	62	26	90	3	12	29	564	22	230	25	462	139	1,626
11月	24	167	4	48	28	106	3	20	16	481	23	269	19	461	117	1,552
12月	23	158	6	36	27	106	7	26	24	2,032	24	211	19	506	130	3,075
1月	6	31	0	0	6	31	1	2	0	0	0	0	3	40	16	104
2月	24	74	7	49	28	96	9	40	30	664	26	232	23	399	147	1,554
3月	26	176	1	8	34	104	4	14	20	377	25	232	27	485	137	1,396
計	276	2,144	45	435	323	1,171	57	281	207	5,861	244	2,338	235	4,324	1,387	16,554

2. 平成27年度 きたてしま°サ°教室開催回数 & 参加人数

	うたう°サ°		気功護身術		太極拳		木版画		囲碁教室		ロケットキッズ		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	2	57	2	11	4	49	2	14	6	39	9	260	25	430
5月	2	50	2	12	4	39	2	13	6	44	7	238	23	396
6月	2	60	2	13	4	43	2	14	6	37	11	359	27	526
7月	2	49	2	10	3	34	2	19	6	29	10	319	25	460
8月	2	52	2	12	3	37	2	19	6	27	8	244	23	391
9月	0	0	2	12	4	46	2	17	6	35	8	227	22	337
10月	3	85	2	11	4	40	2	19	7	44	10	388	28	587
11月	3	77	2	12	3	29	2	17	4	24	8	380	22	539
12月	2	52	2	13	3	34	1	9	6	39	8	452	22	599
1月	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
2月	3	78	2	10	4	44	2	13	6	41	8	340	25	526
3月	3	79	2	12	4	42	2	13	6	49	8	403	25	598
計	24	639	23	133	40	437	21	167	65	408	95	3,610	268	5,394

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記


事業の名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	AED機器については有効、且、必要な機器であるが緊急使用時誤動作がないように部品使用期限が来た部品交換必要性があった。
事業実施後の状況	高齢者等利用の多い、各会館に設置している。利用されている地域住民の安心器材として実物を見ることが出来、安心意識も高まっている。
事業の効果	設置場所を知り、現物を目にすることが出来るようになり安心感がある。
今後の課題等	設置されているが使用するとなると不安が残る。 今の所屋内に設置されているが実際は屋外に設置されていることが望ましいと思う。 使い方の講習等も定期的にする必要がある。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

### 記

事業の名称	公園整備(花いっぱい運動)事業
事業実施前の状況	地域の高齢者休憩所、幼い子供たちの遊び場、若いお母さんへの憩いの場を提供しており、環境維持が必要である。
事業実施後の状況	6/14,11/29の2回実施。 園芸高校の先生/生徒さんの指導の下、地域住民の皆さんと花壇に季節にあった草花を植替し憩いの場として維持管理を実施。 ヨシズの交換はノウゼンカズラが日陰を作ってくれましたので今年度から廃止としました。
事業の効果	地域住民の参加により季節に合った花を植える、鑑賞することによって人の心に潤いを与え、子供たちが安心して遊べる安全で清潔な公園と喜ばれている。
今後の課題等	年2回の花植え実施に今後も園芸高校に応援を依頼し、花壇の維持管理を行っていく。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記


事業の名称	北轟木公園街路灯設置事業
事業実施前の状況	北小校区の公園22ヶ所を調査し、現行照明(水銀灯・蛍光灯)に環境への取組の必要性を感じ、〈ソーラー+LED照明〉を(立地・規模・利用度)より設置個所のプライオリティを付け、豊島野公園(池田市ソーラー第一号機)⇒荘園1丁目第2公園と順次設置。住吉地区の中心公園へ120w相当街路灯の導入を計画。
事業実施後の状況	設置場所・・・北轟木公園西側中央 28w/31w(水銀灯120w相当)を6月に設置。「自然エネルギー」に対する コミュニティ協議会取組、太陽光エネルギー導入推進への牽引役となる。 公園全体が明るく防犯にも役立ったと考える。設置費用120万円
事業の効果	地元に対する「見える化」を実践 ・ 設置後の環境変化 ・自然エネルギーへの取組を認識 ・ 個人への省エネ導入促進 ・看板設置 広報紙によるPR コミュニティ協議会の活動に興味を持ってもらえる様になる。
今後の課題等	費用対効果を考えた設置場所の選定。 設置場所近隣住民への事前説明実施(明るさ・ノイズ・安全性等)トラブルの回避。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

### 記

事業の名称	街路灯設置強化事業
事業実施前の状況	地域住民からの申し出もあり、街路灯が不十分で防犯上気になる箇所があった。
事業実施後の状況	街路灯の設置により、防犯上、明るくより安全になった。
事業の効果	街路灯設置により夜間も明るく通行でき、防犯上も安全になったと地域住民からも喜ばれている。
今後の課題等	今後も地域から要望等もお聞きし、設置必要のある場所については年次ごとに提案設置を進めていきたい。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	交通安全事業
事業実施前の状況	北小校区 周辺道路で通学時の安全、安心確保が保持できていない。
事業実施後の状況	北小児童通学路(北側 70m)の路側にグリーン塗装をした。
事業の効果	通学路の路側にグリーン塗装をすることによって児童、車両運転者ともに注意を喚起することが出来た。
今後の課題等	地域における登下校の児童の安全確保はもちろんですがこれから迎える高齢者社会、ハンデキャップのある人への対策として安全柵や交差点表示や点字ブロックの設置も考えていきたい。




平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

### 記

事業の名称	コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	これまでと同様に隔月に広報紙を発行し、地域住民との情報交換の媒体とする事を目的にしてきました。(5回/年間)
事業実施後の状況	平成27年度も目標通り隔月に広報紙を発行することが出来ました。
事業の効果	地域のコミュニティ紙として親しまれて、定着していると思います。
今後の課題等	推進協議会からの広報紙としての側面のみならず、住民からの投稿が掲載できる様、努力していきます。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	きたてしまプラザ祭り開催事業
事業実施前の状況	協議会活動拠点施設又は協議会主催 教室(教養・文化活動)活動発表の場として1年間の活動状況を披露している。
事業実施後の状況	発表内容を工夫し、誰でもが参加できる祭典にした。
事業の効果	協議会の活動状況、開催教室内容、地域住民、参加者の理解度を増すことが出来た。
今後の課題等	協議会活動内容、文化教室の活動内容等マンネリ化しない様に新しい工夫をしていきたい。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	地域事業活動促進事業
事業実施前の状況	日本の伝統行事のまつり、盆おどり等住民のコミュニティが希薄になっている昨今、住民の対話活性を計るべきである。 <input checked="" type="checkbox"/>
事業実施後の状況	まつり、盆踊り等、人口の減少、高齢化に伴い資金面で取りやめる所もあったが助成金を出すことで住民対話も高まり少しずつであるが活気ある行事が行われるようになった。
事業の効果	地域の行事に参加者も増え、明るく、より良い街づくりができると思う。
今後の課題等	地域、場所により条件の違う状態にあると思うのでそれぞれの助成金先の意見等聞きより良い方向に配慮する必要があると感じる。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	サイクル&エコカーニバル運営事業
事業実施前の状況	真 毎年、宣真高校にて交通・環境に対する意識向上を目的に開催され北豊島地域コミュニティ推進協議会の地域への活動(人と環境にやさしい街づくり)浸透を目指す。
事業実施後の状況	11/1 サイクル&エコカーニバルに参加、エコ活動の推進と協議会のPRを行うことが出来た。 企業参加によるゲームや体験を通じ自転車マナーやエコドライブを学ぶ。
事業の効果	新省エネルギー、3Rの重要性など「交通・環境・安全」について学び交通や環境に対して意識向上、今後の地域へ活動の浸透と発展が期待できる。
今後の課題等	現在の参画状況はサポーター的な要素は大きいがコミュニティ協議会の存在も認められたと思われ、今後パネル展示・ディスカッションも必要。地域活性化への積極的な取組PRを行う。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	北豊島地域内のゴミ等を拾いながら、ウォーキングを通じて健康と地域交流を目的とした美化活動を実施する。 地域住民の努力にも拘らず、ゴミはあいも変わらず減らない。 ゴミを出さない様に啓蒙活動を強化する。
事業実施後の状況	環境にやさしい街づくりを目指し 1) 地域美化に向かって、老若男女の参加を得て「ごみ拾い」を行う。 2) 並行して健康改善の為、約2km程度のウォーキングを実施。 H26.7.5 住吉地区(雨天中止) H27.3.6 天神地区 参加者40名
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域における美化活動を積極的にPR</li><li>・ 環境美化活動を継続することによる地域の変化(良化)を肌で感じ自主的活動を拡大する。</li><li>・ ウォーキングに目的を持ち、気持ちの変化・見ることの変化・四季の変化を感じ、地域の新たな一面を見つける。</li><li>・ 誰でも気軽に参加できる環境づくりによる輪の展開。</li><li>・ 地域の活動との融和を図る。・ゴミ発生の分析と対策の検討。</li></ul>
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域の従来活動を全地域住民に認識し参加していただく手段として地域参加者との融和を図る。</li><li>・ 子供～高齢者まで楽しく参加して貰える環境づくりを心掛ける。</li></ul>

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	環境にやさしいエコクッキング講習会開催事業
事業実施前の状況	〈キッチンから地球へのおもいやり〉をテーマに 毎日の食材調達から調理、そして楽しい食事、後片付けまで 環境に配慮する(エコロジー)だけでなく、家計にもやさしい (エコノミー)これからのクッキング・スタイルを先取りする。
事業実施後の状況	8/2に実施(1回/年) 参加者 35名 きたてしまプラザにて3名のヤサイソムリエの方にドライカレー他2品の 作り方と“今日からできるエコクッキング、実践。 小学生～70歳代まで幅広い年代が楽しく学習していただいた。
事業の効果	〈食材の調達～調理～食事時の努力～後片付け〉まで一貫して エコロジーを実践する。 日頃何気なく遣っている事ではあるが新鮮な感覚にて自然に身に 着けていただいた。
今後の課題等	家庭でも次の事項に配慮して貰う事を心掛けていただく。 ・ 食材を調達 …近い産地の食材を近くの店で調達 ・ 調理 …油使用を控える。加熱・冷却しないメニューを考える。 食材は使い切る。食べられる分量を考慮。 ・ 食事の時 …調味料を控える。食べ残さない。 ・ 後片付け …洗う前にナプキン等で油分を拭き取る。 とぎ汁やゆで汁を有効に使う。

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	地球にやさしい思い出づくり事業
事業実施前の状況	「みんなで広げるエコキャンドルの輪」 廃油の再生利用を目的とし、多くのご参加をいただき、廃油ローソク作りを体験し…準備～キャンドル点火～後片付け(分別回収を含)…と楽しい時間を共有し「人・文化・自然」のコミュニケーションをより強くできればと考え立案。
事業実施後の状況	12/23 初めて「クリスマスイベント」を計画 参加者…45名 廃油リサイクルによる「エコキャンドル」みんなで広げる地域の輪 第1回ミニフェスタを開催しました。 多くの子供さんが参加し、興味津々楽しんでもらえ、来年以降一つのイベントに盛り上げ期待できそうです。
事業の効果	楽しい時間を共有し、「人・文化・自然」のコミュニケーションをより強くして地域の輪をもっと大きく広げましょう!!との感触は掴めたかと思えます。
今後の課題等	・ 小規模であっても近隣の住民に喜んでいただけるようなテーマを考える。 上記を考慮し、参加者の協力と理解を得る事。 ※ 北豊島小学校とのコラボを相談中です。 ・ 火気厳重注意・やけど等怪我に注意。

平成28年5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記

事業の名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	継続事業ですが当地域には以前から未就学児に対して子育て施設がなく、公的支援のない中、子育て中の母親より子育ての仲間グループ設立の要請でロケットキッズが設立され、当協議会が事業として支援をする。
事業実施後の状況	木田弘子氏中心にプラザ内の一室(ふれあいルーム)を開放し、テレビ等によるシアター劇場、童話の読み聞かせや市より支給のおもちゃ等での遊び、秋の運動会、芋掘り、クリスマス会、夏の水遊び等ロケットキッズが運営され、平成27年度未就園児とその保護者3,610名の参加がありました。子育ての悩みなど話し合え、好評を得ている。昨年度より指導員有償ボランティア制度を導入、自主運営費にて処理。
事業の効果	母親たちにも好評で幼児を明るく元気に育て、自分自身の子育て悩みなど共通した話題が出来、参加者も年々増えつつある状況で事業効果は上がっていると思います。 個人相談室や3歳児中心の『びよびよクラブ』等開設
今後の課題等	木田氏を中心に事業活動を展開しているが内容から見て有償ボランティアに切り替えたが限度あるので検討を加えたい。出来れば何かの形で市の支援をお願いしたい。



平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



### 記


事業の名称	豊島東公園及びバスケットコート維持管理事業
事業実施前の状況	地域住民、青少年の体を動かす場としてバスケットコート、公園遊具の維持管理をしている。
事業実施後の状況	3on3のゴールネットやコート、遊具の傷みをチェックし、安全で整備された環境を引き続き維持できている。
事業の効果	連日、多くの地域住民、青少年のバスケットチームの練習、住民の健康増進に役立っている。
今後の課題等	コート、シュート板等の維持管理が必要。 運営について地域住民の意見を反映していきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成28年 5月30日

## 事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会  
代表者名 川口和則 

記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	別紙の通り
事業実施後の状況	別紙の通り
事業の効果	別紙の通り
今後の課題等	別紙の通り

## 「市民レクリエーション大会」事業報告書

### ○ 事業内容 (プログラムを添付してください)

事業名	第4回北豊島住民運動会 (北豊島校区レクリエーション大会)
事業内容及び効果	10月4日(日)北豊島小学校校庭に於いて地域住民参加の第4回北豊島住民運動会を開催致しました。今年は天候に恵まれ、地域住民延1,000名の参加の元、実施し無事に終了致しました。幼児から高齢者まで幅広い層の方々と楽しい触れ合いがあり、日頃 希薄になりがちなコミュニケーションの充実、運動を通じ、体力づくり 健康づくりを目指して地域の活性化が図られた。
実施日	平成27年10月4日(日)
実施場所	北豊島小学校 校庭
対象	北豊島小学校々区在住市民

### ○ 収支の決算書

(収入)

(円)

項目	金額	内 容
池田市より	150,000	市より行事報奨金
協賛金	163,000	地域団体(23団体)
祝儀	10,000	来賓(2件)
計	323,000	

(支出)

(円)

項目	金額	内 容		
対象経費	150,000	消費品費	63,251	雷管 石灰 パン おやつ 等
		事務関係	3,949	コピー紙 テープ 封筒 文具
		印刷製本費	6,800	プログラム印刷 実施要領等印刷
		備品購入費	56,000	競技用備品
		原材料費	20,000	会場設営 (放送設備借用等)
小計 ①	150,000			
その他の経費	173,000	消費品費	28,237	全員参加お楽しみ抽選会
		食糧費	55,232	お茶 飲料水 当
		翌年度開催準備金	89,531	
小計 ②	173,000			
合計 ③	323,000		① + ② = ③	